

二学期、終了

12月24日の2校時に終業式を行いました。校長の話の後(内容は右の記事をお読みください)、児童代表が作文を発表しました。2年生児童からは「家族と一緒に九九をがんばった。給食を残さないようにしたい。」5年生児童からは「学習発表会の楽器練習をがんばった。」など、2学期のがんばりや成長、そして、今後の抱負を発表してくれました。堂々とした発表ぶりに、全校から拍手をもらっていました。二学期を通して子どもたちは心身ともに成長することができたと思います。それぞれの家庭でもお子さんの成長を称賛していただきますようお願いいたします。

また、子どもたちががんばれる環境を整えていただいた保護者の皆さんや地域の方々のご支援に、深く感謝申し上げます。三学期もよろしく願います。

いろんな学期末のまとめ

校内を歩いて回ると、各学級では趣向を凝らせた「お楽しみ会」が行われていました。お化け屋敷、折り紙大会、写真作製「奇跡の1枚」、クイズ、ゲーム、おもしろ作文…2学期をがんばり合った仲間たちと楽しい時間を過ごしていました。



👉 手作りゲーム

👉 「奇跡の1枚」ハート

また、算数セットなど、自分のお道具を整理整頓する姿も。

👉 道具整理をする1年生



👉 門松

そして、校門には門松が飾られ、いろんなところで学期のまとめと年越しの準備が行われていました。みんなでよい年を迎えたいね。

個人情報保護のため、写真は鮮明度を落としています

～終業式ではこんな話をしました～

(同じ方向性で子どもさんに声掛けをしてだと有難いです)

長かった2学期が今日で終わります。

みなさんは2学期の始業式で校長先生がこう話したことを覚えていますか? 「2学期は力をつける学期」

さて、みなさんの2学期はどうだったでしょうか?

まずは勉強について。2学期が始まるとすぐに、廊下には素晴らしい自由研究が並びました。授業中は発表の力が伸び、ノートの取り方、タブレットを使った調べ学習、班での話し合いなどにも成長を感じました。様々な作品やテストから、皆さんが宿題や自主学習にも一生懸命に取り組み、考える力や表現力の高まりが感じられました。

行事もたくさんありました。学習発表会では、どの学年にも工夫や練習の積み重ねを感じました。人権、みどりの活動、無言掃除の週間を全校で取り組み、修学旅行や集団宿泊、見学旅行では学校から出て活動しました。その一つ一つを通して力をつけましたね。

「いっね」「ありがとう」がいっぱいの学期でした。

あいさつ日本一になろうと頑張る人もとても増えました。地域の方からみんなのあいさつをたくさん褒められました。皆さん一人ひとりが成長し、たくさんのよい思い出を作ってくれたことをとても嬉しく思います。では、がんばった自分に拍手をしましょう。次にがんばった仲間たちに拍手をしましょう。

あと1週間となった2024年についても振り返ってみましょう。2024年は、お正月の石川・能登での大きな地震から地震から始まり、パリオリンピック・パラリンピック、酷暑、新紙幣発行、大谷選手50-50など、など、いろいろなことがありましたね。

2025年がさらによい年になるように…明日からはじまる冬休みを充実したものにしてください。

冬休み中も、早寝早起き、運動、ルールやマナーを守る、すべきことをきちんとするなど、学期中と同じしっかりした生活を送ってください。ゲームのし過ぎはダメです。事故や病気にも注意してください。

基本的な生活は当然がんばってもらいます。その他に校長先生が特に頑張ってほしいことが3つあります。

冬休みは家族や親せきと過ごす時間が増えます。年越しの準備もあります。そこで「①家の手伝い・だんらん」をがんばってください。だんらんとは家族と楽しく話したり、活動したりすることです。

また、年末年始は昔から続く伝統文化に出会うかもしれません。「餅つきや飾り餅、大掃除、初詣、雑煮やおせち料理」など。それら「②日本のよさ」にたくさん触れてほしいと思います。

そして最後に「③新年の決意」をもってください。2025年が明けた1月1日の朝、「新年が開けたなあ。よし、今年はこの年にするぞ。こんなことをがんばるぞ。」という気持ちを持ってほしいのです。

3学期は1月8日からです。やる気と元気いっぱい皆さんと再開できることを楽しみにしています。

それではみなさん、よいお年を。